

## 2017年度東京学芸大学地理学会「巡検」のご案内 (千葉地理学会と共催)

○日 時：2017年10月28日(土)10:00～16:00頃 ※雨天決行

(午前は旧市街地を徒歩巡検、午後は路線バスで新市街地を巡検)

○テーマ：千葉県浦安市における新旧の街の違いと3.11液状化の被害跡と課題を探る

○案内者：関 信夫会員(千葉県立長生高校教諭)

○主な巡検コース

地下鉄東西線浦安駅改札口10:00集合→江戸川水門→蒸気河岸(釣り宿前堤防)→境川→旧役場跡→新橋(境川と水門を展望→(境川沿い)→清龍神社→堀江フラワー通り→旧宇田川家住宅→旧大塚家住宅→駅前で昼食→13:00おさんぽバス→「新町」へ移動→<浦安市郷土博物館、文化会館(震災総合対策本部)>→京葉線新浦安駅→路線バス→高洲中央公園→高洲海浜公園→浦安南高校→新浦安駅(16:00解散予定)→時間があれば、日の出地区より三番瀬展望、貝剥き場の見学

※徒歩巡検主体ですが、「おさんぽバス」(全線100円)および路線バスの交通費が必要です(合計500円程度の予定)。昼食は各自で負担。浦安駅前に食べる場所はたくさんあります。また午後最初の見学地<>は時間によってはカットし、午前は元町、午後は新町の巡検とします。

○参加費無料(ご家族やご友人等も一緒に是非どうぞ。途中参加でも結構です)

○参加希望の方は10月20(金)までに下記アドレス宛にご連絡ください。その際、文書名は「学芸地理学会巡検参加」とし、お名前(わかりましたら卒業期)、参加人数、返信用メールアドレス(実施等の際に急なご連絡等ある場合に使用させていただきます)をご記入ください。

○参加申込みおよび問い合わせ先：地理学分野・椿(教員) tsubaki@u-gakugei.ac.jp

(@全角から半角にしてメールのこと)